

新型コロナウイルスワクチン接種について

全世代でのワクチン接種がスタートしています！

- ◎ワクチン接種は、新型コロナウイルス感染症の発症を予防する高い効果があり、また重症化を予防する効果が期待されています。
- ◎ワクチン接種は強制ではありませんが、自らの命、大切な人の命を守るとともに、日常を取り戻すための有効なツールです。
- ◎感染拡大防止のためにも、全世代のみなさんの接種をお願いいたします。特に、行動範囲が広い若い世代の人には、積極的な接種をお願いいたします。
- ◎妊娠、授乳中、これから妊娠を考えている人にも同様に高い効果が期待されています。
※妊娠、母乳、生殖器に悪影響を及ぼすという報告はなく、胎児や出産への影響は認められていません。



接種会場に行く際は、次の点にご協力をお願いします！

接種会場に行く前に確認

(1) 忘れ物がないようご準備ください

①接種券 ②予診票 ③保険証 ④おくすり手帳(持っている人のみ)

※忘れると接種できません

(2) 3密を避けるため接種予約時間の厳守にご協力ください

(3) 予診票は全て記入してからお越しください

(4) 接種しやすい服装でお越しください

(5) 接種会場での体温測定で37.5℃以上の人は接種できません



ワクチン接種予約の際の注意事項とキャンセルについて

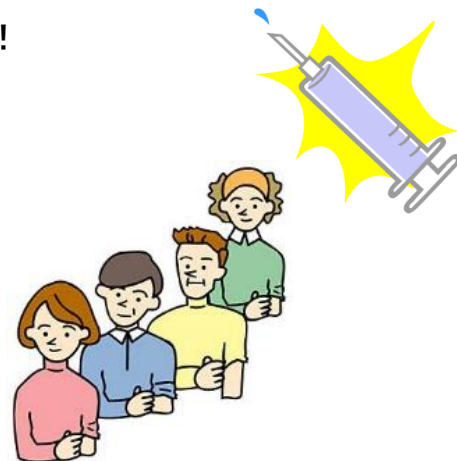
◎ワクチン接種予約の前にご自身の予定をよく確認してください！

- ・確実に2回接種していただくため、1回目接種予約確定の際に、自動的に接種日の3週間後に2回目接種の予約枠を確保します。予約の前に予定をよく確認してください。
- ・貴重なワクチンを無駄にしないため予約した日時での接種をお願いします。

◎接種をキャンセルする場合はすぐにコールセンターに連絡を！

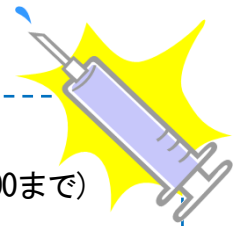
- ・やむを得ずキャンセルする場合は村上市新型コロナウイルスワクチン接種コールセンターに電話してください。

※ただし、体調が悪い場合は、無理せず回復後再度ご予約ください。



ワクチン接種に伴う副反応について

- ◎ワクチン接種後は、どんなワクチンでも副反応が起こる可能性があります。
- ◎一番多い副反応は、接種部位の痛み・腫れで、これらの症状は、いずれも数日以内で良くなることが分かっています。
- ◎ワクチン接種会場で、副反応と思われる症状が出た場合は、すぐに医師・看護師が対応します。
- ◎副反応と思われる症状が治まらない場合は、医療機関の受診や相談をお願いします。
- ◎副反応について不安な人は、事前にかかりつけ医にご相談ください。



新型コロナワクチンの安全性や副反応などの相談窓口

新潟県新型コロナワクチン医療健康相談センター 025-385-7762 (8:30~18:00まで)

新型コロナワクチンに関する一般的なご質問

厚生労働省新型コロナワクチンコールセンター 0120-761770 (9:00~21:00まで)

※聴覚障害者相談窓口 FAX 03-3581-6251 メール corona-2020@mhlw.go.jp

Q ワクチンを受けた後に熱が出たら？

A ワクチンによる発熱は接種後1~2日以内に起こることが多く、必要な場合は解熱鎮痛剤を服用するなどして、様子を見ていただくことになります。



Q 市販の解熱鎮痛剤を飲んでもいい？

A 市販の解熱鎮痛剤で対応いただくことも考えられますが、他の薬を内服している場合や病気治療中の場合などは、主治医や薬剤師にご相談ください。



新型コロナワクチンとインフルエンザワクチン等の接種間隔について

- ◎新型コロナワクチンとインフルエンザワクチン等は、同時に接種できません。
- ◎新型コロナワクチンとインフルエンザワクチン等の接種間隔は、互いに、片方のワクチンを受けてから **2週間以上の間隔を空けてください。**



！詐欺にご注意ください！

- ▶不審な電話やメールは、すぐ切るか無視してください。
 - ▶不審に思った時は、遠慮なくご相談ください。
- 消費者ホットライン(局番なしの3けた) 188
お近くの警察署または 警察安全相談電話 #9110



接種券に関すること、接種予約などのお問い合わせ
村上市新型コロナワクチン接種コールセンター

☎ 0570-001186 (8:30~19:00)

インターネット
予約はこちらから



ワクチンパスポートの申請はこちらから



ワクチン接種協力者バンク登録はこちらから

